

地域住民の方々へ工事のお知らせ

川内港湾内での老朽化対策工事に、ご協力をお願いします。

どんな工事なの？

工事はいつからなの？

護岸に於いて、液状化現象による不当沈下などの災害を防止するために、浸透固化処理工法する工事です。

工事期限は、令和5年9月20日～令和6年3月22日までです。

施工説明

1

削孔

小型のロータリーパーカッション式ボーリングマシンを使用し、φ=96mmのケーシング削孔を行います。



2

注入外管建込み

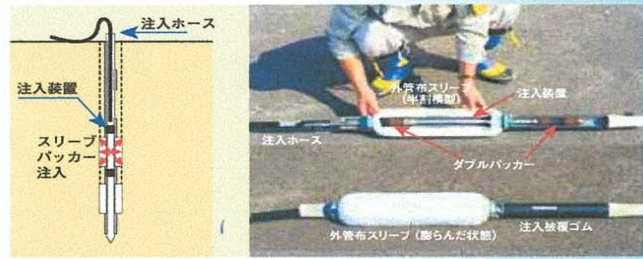
ケーシング内に、注入外管を継ぎ足しながら建込みます。その後、ケーシングを引き抜きます。
注入外管は、改良径に応じた間隔で注入口(特殊ストレナー)が開けられており、注入口の上下には、特殊スリーブパッカーを有しています。



3

スリーブパッカー注入

注入材が地山に沿って注入箇所以外への逸走を防ぐ目的で行います。
ダブルパッカー式の注入装置を挿入し、注入口の上下の特殊スリーブパッカーにセメントベントナイトを注入します。



4

浸透固化注入

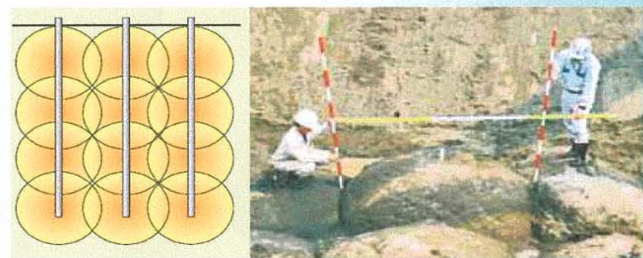
注入装置を挿入し、所定の注入口にセットし、注入材を注入します。注入時の圧力、速度、濃度管理は集中管理装置(CCS)を使用してコンピュータで集中管理・制御を行います。



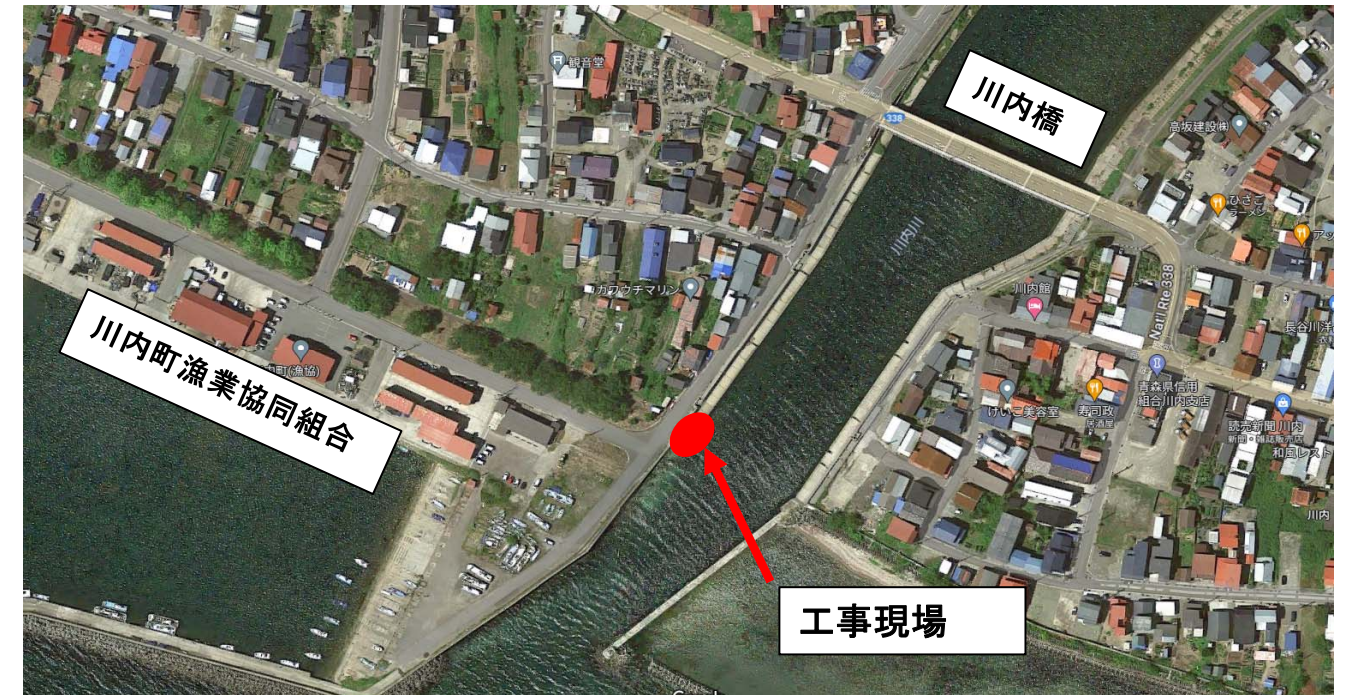
5

施工終了

地盤内に直径φ=2~2.5mの球状の改良体が造成されます。



施工場所：むつ市川内町川内（川内A地区 川内右岸2号岸壁）



施工延長 L≒20m

削孔・注入 N=77本

工 事 名 : 線第70-2号 川内港海岸川内A地区老朽化対策(川内右岸2号護岸)工事
 施 工 業 者 : 株式会社浜中土木
 電 話 番 号 : 0175-42-3269
 現 場 代 理 人 : 坪田 忠雄
 主 任 技 術 者 : 坪田 忠雄



何かご要望・お気づきの点などがございましたら”つぼた”までご連絡下さい。

